

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月22日

計画の名称	市民の憩いの場となる、安全・安心・快適な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和03年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	阿賀野市												
計画の目標	建設中の国道49号阿賀野バイパスに隣接する整備予定の道の駅と併せ、市民の憩いの場となり子育て支援等に対応した公園を整備することにより、第1次緊急輸送道路に指定されている国道49号沿道に位置する交通アクセスの利点を活かした災害時の防災拠点の形成を図る。 また、地域防災計画及び国土強靱化地域計画に基づく整備として、指定緊急避難場所や支援・救援等の中継地として活用できる公園を新たに整備し、ヘリポートなどの災害応急対策施設を備える。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,169	A	1,169	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	地域防災計画に位置付ける予定の都市公園を整備し、市内で対応できる災害時の避難可能な人数の累計を156,260人（H29）から171,260（R3）にする。 災害時の避難可能人数の増加	H30当初		R3末
		156260人	人	171260人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・阿賀野市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A012-001、A012-002														

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	阿賀野市	直接	阿賀野市	-	-	都市公園事業(仮称) 阿賀野総合公園)	広場整備、園路等 2.4ha	阿賀野市						969	-		
	A12-002	公園	一般	阿賀野市	直接	阿賀野市	-	-	都市公園事業(仮称) 阿賀野総合公園)(5か 年防公)	広場整備、園路等2.4ha	阿賀野市						200	-		
												小計						1,169		
												合計						1,169		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 阿賀野市産業建設部建設課	事後評価の実施時期 令和6年2月
	公表の方法 阿賀野市HP上にて公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的に整備し、実績値が目標値を達成した。 芝生広場を併設した道の駅を整備したことで、市内で対応できる災害時の避難者数の増加に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
整備による効果を効率的に発現できるよう、市危機管理部局、施設の指定管理者、道路管理者（国土交通省）などと連携した防災計画を策定するなどし、災害に強く安全・安心に暮らせる地域を形成する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	市内で対応できる災害時の避難可能な人数	
	最終目標値	171260人
	最終実績値	171260人